



情報ステーション

# しろやま



## 宇都宮市成人式が実施されました

城山中学校区成人式が、1月10日にコンセールにおいて行われました。95人の新成人が記念式典に出席し、市長からのビデオメッセージや来賓の方々から、お祝いや激励の言葉をいただきました。式は厳粛な雰囲気の中で行われ、新成人代表の小島洋祐さんの「誓いのことば」は、青年らしさと成人としての決意が感じられる素晴らしい内容でした。その後の記念事業は、中学校時代の恩師や友人との楽しい再会や抽選会で盛り上がりました。新成人の皆さんの今後の活躍が楽しみな一日でした。



その後の記念事業は、中学校時代の恩師や友人との楽しい再会や抽選会で盛り上がりました。新成人の皆さんの今後の活躍が楽しみな一日でした。

成人式実施委員会 篠原 貴也





# 平成22年 城山地区新年会

● 躍動と躍進の年、平成22年が大きな夢と希望を持ってスタートしました。城山地区コミュニティ協議会新年会が、1月16日(土)レストラン盤石にて実施され、大島会長をはじめご来賓の皆様から心のこもったあいさつをいただきました。

今年も昨年につき、城山地区地域総合型スポーツクラブの設立にむけて、さらなる協力体制を仰ぐとともに、地域内交通の導入においても城山西小学校区地域で積極的な対応が進められていることが確認されました。約80名の参加者の心の中に、おらが地域の発展のために努力しましょうという、一致団結の心意気が感じられた、さわやかな新年会になりました。

城山地区コミュニティ協議会 事務局長 枝 俊男



## 備えあれば憂いなし



城山連合自治会防災会では、明保小学校区5自治会による防災訓練を、2月6日(土)開催しました。

当日は、白雪の舞う悪天候の下での訓練でしたが、会場いっぱい400名を超える参加をいただき、新潟中越地震に学ぶビデオ研修をはじめ災害発生時の初期活動について熱心に受講していただきました。参加されました皆さんありがとうございました。

また、訓練の準備から本番に至るまで、西消防署城山分署をはじめ城山消防分団・婦人防火クラブ・

食改の皆さんには大変なご支援とご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

今回の訓練の狙いは、災害発生時での被害を最小限に抑える基本的な避難訓練〈要援護者の避難誘導支援〉・消火訓練・応急救護訓練でありました。全員最後まで熱心に訓練に参加していただきました。

災害は、いつ・どこで発生するか分かりません。今回の防災訓練で身につけた知識を生かし、災害に備えましょう。

西の宮自治会 野崎栄三





## 「宇都宮食育フェア」とっておきのお弁当コンクール

# 城山中学校【チーム城山】が大賞受賞!!

このコンクールは食育啓発のため自分のため（家族のため）のお弁当の献立を考え、実際に調理することを通して、調理技能を身に付けるとともに、自分の食生活に関心を持つことができるようにするために、宇都宮市内の公立・私立中学生を対象に、毎年、実施しているコンクールです。今年度は食育フェア大賞作品が恵産業（株）とのコラボレーションにより初めて商品化され、市役所内レストランで一週間の限定販売もありました。連日完売の盛況となりました。



うつのみや食育フェアで大賞を受賞したチーム城山（写真左から3年 川出裕亮君・梅岡秀彦君・中山新滋君）は栃木県大会でも1位となりました。全国大会の書類審査も通過し、1月23日（土）24日（日）に行われた第10回全国中学生創造ものづくり教育フェア「あなたのためのお弁当」コンクール（実技審査）に栃木県代表として参加し、優秀賞をいただきました。

### メニュー

- ・日光ゆばの五目ちらし
- ・寒天ドレッシングサラダ
- ・キュウリとキャベツの塩もみ
- ・かぼちゃボール
- ・白身魚のお好み焼き風
- ・古賀志のアップル豚カツ
- ・あずきミルク

### 大会で作ったお弁当です



### サッカーでがんばっている 弟のために考えました!

ボリュームもあり栄養のバランスもよく、特に筋肉の疲労回復に有効なビタミンB1の豊富な豚肉、小豆を取り入れたお弁当にしました。学校のお弁当の日で学習したいろいろの「白・赤・黄・緑・黒」も全部入っています。総合学習で訪問した古賀志の大柿畜産「みやびとん」を使用した豚カツの他、りんご・野菜・たまごなど地元の食材をいかし、調理法も工夫したメニューになっています。

このお弁当を残さず食べてこれからも元気にがんばってほしいです。苦手な魚のおかずを「一番おいしい」と言ってくれたらうれしいです。



## 「野尻自治会」と「古賀志自治会」が表彰されました



▲ 左から 古賀志自治会長と野尻自治会長

2月14日(日)、文化会館において開催されました自治会長大会の席で、市長より優良自治会として、野尻自治会と古賀志自治会が表彰されました。野尻自治会は福祉活動の推進に力を入れていること、古賀志自治会は環境美化活動が活発なことがそれぞれ評価されました。受賞誠にありがとうございました。

城山地区連合自治会長 鶴見 清

## 不法投棄パトロール研修会が実施されました



3月7日(日)に実施予定をしていた不法投棄の清掃活動は、あいにくの雨により、城山地区市民センターにおいて不法投棄の研修会と意見交換会が行われました。廃棄物対策課の職員から不法投棄の現状が説明され、各自治会から質問や要望が出されました。その後、4つのグループに分かれて、積極的な意見交換が行われました。





## 福祉協力員研修・情報交換会

2月21日(日)午前10時から城山地区市民センターにおいて、「平成21年度福祉協力員研修・情報交換会」が行われました。

福祉協力員・民生委員・自治会役員が約50名参加され、研修会では社会福祉法人「悠々の郷」理事長の高橋紘一先生を講師にお招きし、老人介護の現状や問題点をわかりやすくユーモアを交えながらお話していただきました。

後半の情報交換会では、5つのグループに分かれて、それぞれの地区における活動状況や苦労についての意見交換を行いました。



## 地域広報紙の展示会が開催されました

2月22日(月)～26日(金)、城山地区市民センターのロビーにおいて、地域広報紙の展示会が開催されました。地域ごとに特色のある情報紙が多数展示され、我が城山地区の広報紙もなかなか目立っていました。

## 西の宮自治会館の完成

西の宮自治会は創立から36年経ち、自治会館は老朽化と会員数の増加により手狭になってきたため、新自治会館の建設を平成21年10月より進めてまいりました。平成22年2月18日に正式引き渡しの運びになり、2月28日(日)完成を祝って竣工式を行いました。広さは161.34㎡、集会室、会議室、事務室、厨房、倉庫×2を備えております。今後は会員の皆様の有効利用を図り、自治会活動のさらなる発展に寄与したいと思います。



宇都宮市西の宮自治会 建設委員長 鈴木澄男

わがまち 西の宮の 歴史を刻む 自治会館 重機の下に 木片と化す

宇都宮市西の宮自治会 建設委員 小林輝



## 「城山地域スポーツクラブ」発足にあたって

私たちは“地域”のことをどれだけ知っているでしょうか?“地域”はそこに住んでいるみんなによって作られていくものです。そんな“地域”城山をもっと元気にはしてみませんか。

### こんなこと感じたことありませんか？

- 例) ①外で遊んでいる子供を見かけなくなった
- ②近所づきあいが少なくなった
- ③第2の人生、何をしようか

### スポーツ施設の有効利用

- 親子や家族の交流をはかる
- 子供たちの体力づくり
- 世代間の交流の促進
- 高齢者の生きがいづくり
- 地域のコミュニティの活性化

そこでこれから私たちの“地域”城山に地域スポーツクラブが誕生します。「みんなで創る」「みんなで楽しむ」「いつでも好きなレベルで」を合言葉に、23年度の発足をめざして準備委員会を立ち上げました。

地域スポーツクラブは、地域の皆さん一人ひとりが「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」の理念を基本に地域のみなさんのアイデアを持ち寄って運営されます。種目も地域の特性などを取り入れ、ひとりでも気軽に参加できる楽しいスポーツ大好きクラブを創っていきたく思っております。

城山地区体育協会 高木 生一

## 男の料理教室

### 「男の料理教室」に参加して



2月24日(水)、城山地区センターで、城山地区社会福祉協議会主催の『男の料理教室』が開催されると聞き、思い切って参加することにしました。今まで料理の経験はキャンプで作ったカレーぐらいしかありません。本格的な家庭料理を是非習ってみようと思いを決意しました。

今日のメニューは、『ごましゃぶ』、『ひじきとじゃがいもの炒め煮』、『菜の花のおかか和え』、『フルーツサラダ』の4品です。生徒は4班に分かれ、各

班に先生がついて料理が始まりました。

鍋に油を入れニンジン、ジャガイモを炒め“しめじ”、“ひじき”入れて準備された調味料、ダシを加えて『ひじきとジャガイモの炒め煮』を作りました。材料をいれて鍋の前で煮えるのを待っていると、既に他のメニューはどんどん完成していきます。他の班の生徒から鍋に蓋をして煮ると早く出来ることを教えてもらいました。



1時間程で全てのメニューが完成し、講師、地区センターの方々と一緒に楽しい食事になりました。自分たちで作った料理の味はまた抜群です。少し自信がついたような気がします。料理作りの楽しさを覚えました。

今後、高齢化社会を迎え、このような教室が開かれて料理の出来る男性が増え自給自食?することは、非常に素晴らしいことだと思います。料理を指導してくださった講師(食生活改善推進員)、関係者の方に深く感謝いたします。

川鍋 隆三郎



## 平成21年度 民生委員・児童委員受賞者のご紹介

宇都宮市民生委員・児童委員協議会(城山地区)には、主任児童委員を含む25名の民生委員・児童委員が在籍しており、日々活動を行っています。平成21年度には、多年にわたる地道な活動が認められ、厚生労働大臣表彰をはじめとする6名の受賞者がおられました。ここに受賞された皆様をご紹介しますと共に、お祝いを申し上げ、今後一層のご活躍を期待いたします。

広報部 笹原定一



杉山さん



奥田さん



井上さん

平成21年 9月 3日  
栃木県社会福祉協議会表彰  
杉山 明弘様・奥田 敬子様  
井上 五七子様・栗坪 容子様

平成21年11月20日  
厚生労働大臣表彰  
大澤 種夫様

平成21年11月26日  
栃木県民生委員  
児童委員協議会表彰  
上野 紀子様



栗坪さん



大澤さん



上野さん

## 城山地区 防犯母の会

城山地区防犯母の会では、お母さんたちの連携をとりながら、情報交換などを行い、「自分の子だけではなく地域全体の子を見守ろう」と活動をしています。お母さんならではの目線で子どもや地域の人に声をかけ、心のつながりを大切にしながらいパトロール等の活動を行っています。

城山地区防犯母の会 会長 井上五七子





## やましろ たけさん 山城としての多氣山(その1)

日本の歴史の中で「戦国時代」という時期があります。この時代の特徴は、群雄割拠とか下克上という言葉がキーワードです。下野国という単位で表現すると300から400ぐらいの数の国があり、それぞれの国にトップがいて、その人を国主とか国人とよびます。2~3個以上の国を支配するものが「戦国大名」です。織田信長・上杉謙信・武田信玄などに代表されます。

領地を広げようとしたり、都にのぼり天皇に代わって日本全体を支配したいと考える者が戦争を起こしました。下野の国には、小山氏・宇都宮氏・那須氏・佐野氏などの領主がいました。宇都宮氏中心に考えると、近くでは、小山氏とたびたび合戦をしました。遠くでは、武田や上杉が攻めてきました。

小田原の北条氏が南関東を制圧すると、まず小山氏が降伏し、その盟友の壬生氏・鹿沼氏が陥落し、宇都宮氏だけが一人で頑張っているような状況になりました。一番近くでは、現在の鹿沼の御殿山から約6Kmのところまでのところに北条氏の手先が進駐しているのと同じ状態が出来ていたのです。ここから小走りで攻めてくると、約1時間で多氣山の麓に到着するのです。その当時は、現在の宇都宮市本丸町に【宇都宮城】がありました。ここは平城です。

難攻不落の城は山城に限るといので、最初は鹿沼方面を専門に見張る【物見櫓】しか多氣山に設置してなかったのですが、いよいよ本格的に防御しなければならないと感じて「宇都宮国綱」のとき、本格的に山城を築きました。しかも裾野の平坦な土地に生活物資を多氣山内の守備兵に供給する米・魚・野菜などを商う店やお寺まで引っ越してきました。城主もみずからこの多氣城に移り住み、天正11年(1583)から5年間【新宇都宮城】として小田原勢と交戦したということです。

宇都宮市文化財解説・観光ガイド 永森 庄仁

### 編集後記

情報紙『しろやま』の編集に携わってから初めて、市役所の『みんなでまちづくり課』が開催する、広報誌のつくり方講座に参加しました。講師のお話で印象に残ったことは“全部読まれなくてもよい、期待感を毎回持たせる記事をのせる

こと”と“紙ベースの間違った情報は後まで残っていく”という二つの言葉でした。広報紙発行の原点に立ち返り、皆さんに喜んで貰える記事作りに反映出来たらと感じました。本誌への感想、ご意見を是非お寄せください。

広報部一同

### 城山地区ホームページが楽しい!



「情報ステーションしろやま」の創刊号(1号)から最新号までを収録しております。是非ご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www2.ucatv.ne.jp/~shiro333/>

### 城山地区の人口(平成22年2月末日現在)

- 総世帯数 8,997世帯 ●総人口 23,224人
- 男: 11,451人 女: 11,773人

編集・発行

城山地区コミュニティ協議会

〒321-0345 宇都宮市大谷町1059番地5  
宇都宮市城山地区市民センター内  
TEL 028-652-4794 FAX 028-652-5570

